

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

生徒の確かな学力定着に資する教職員の指導力向上、授業の充実

- 1 学習にふさわしい環境づくり
- 2 授業の「量(時数)」の確保と「質」の向上
- 3 生徒の学習へのモチベーションの高揚～前年度の学校課題研究の成果を生かす

＜本年度の学力向上策＞

(1) 授業の質の向上

- ・学習規律の確立と維持に努める。
- ・全国学力・学習状況調査やさいたま市学習状況調査、新体力テストの結果を分析して課題を明らかにし、授業の改善につなげる。
- ・「よい授業」の4つの視点を意識して、授業の改善と実践に努める。
- ・主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)の視点から指導方法を見直す。
- ・少人数指導の充実など、効果的な指導体制を工夫する。
- ・教職員一人ひとりの資質向上に努める。そのために個々のキャリア等にも留意しながら、学校課題研究の他、学校内外のさまざまな研修の機会を積極的に活用する。

(2) 授業の量(時数)の確保

- ・教育課程を適切に管理する。

(3) 信頼性・客観性のある評価

(4) 安心・安全で、「学びの場」にふさわしい教育環境づくりの推進

- ・「時を守り、場を清め、礼を正す」～積極的な生徒指導の充実に努める。
- ・落ち着いた雰囲気の中で一日が始められるように、朝読書を実施する。

(5) 生き方指導としての進路指導・キャリア教育の継続と充実

(6) その他

- ・小学校との連携～“中1ギャップ”のマイナス面を軽減、克服する。
- ・保護者への働きかけ～家庭学習を励行し、習慣化を促す。

＜本年度の振り返り＞

